

ライオン (1962)

THE LION

メディア 映画

ジャンル ドラマ アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1963/02/09

公開情報 FOX

【解説】

別れた妻クリスティーン（キャプシーヌ）からの手紙を受け取り、アフリカはケニアにやって来た弁護士ロバート（ホールデン）。手紙の中身は二人の間に生まれた娘ティナの教育に関する事だった。クリスティーンは動物保護監視員のジョン（ハワード）と再婚していたが、多感なティナ（フランクリン）はケニアの大自然を容易に受け容れ文明社会を否定しているのだ……。J・ケッセルの原作をJ・カーディフの監督で映画化。さすがにアフリカの光景描写などは美しいが、本筋自体が作為的で盛り上がらない。焼けぼっくりに火がついて、一番ワリを喰ったのはもっとも素直なキャラクター、ジョン。いい人が損をする、そんな作品。

【クレジット】

監督	ジャック・カーディフ	Jack Cardiff	
製作	サミュエル・G・エンゲル	Samuel G. Engel	
原作	ジョセフ・ケッセル	Joseph Kessel	
脚本	アイリーン・キャンプ	Irene Kamp	
	ルイス・キャンプ	Louis Kamp	
撮影	テッド・スケイフ	Ted Scaife	
編集	ラッセル・ロイド	Russell Lloyd	
音楽	マルコム・アーノルド	Malcolm Arnold	
出演	ウィリアム・ホールデン	William Holden	ロバート・ヘイワード
	トレヴァー・ハワード	Trevor Howard	ジョン・ブリット
	キャプシーヌ	Capucine	クリステティーヌ
	パメラ・フランクリン	Pamela Franklin	ティナ
	サミュエル・ロンボー		